



熊野森

トラスト通信

里山の自然や斜面の緑化に、
今、私たちができることは

私たちの街、高津区は年々人口増加が進んできています。小高い丘や木々の緑に心引かれて、この街に来られた方々もたくさんいらっしゃいます。うぐいすをはじめたくさんの小鳥のさえずりに毎日癒されるのも、緑の樹木があるからです。

「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」は、失われていく緑地を少しでも保全していこうと、2000年8月に設立されました。草木の緑が保全され、人と自然がうまく共存された山を、私たちは「里山」だと考えております。

私たちの主な活動場所は、高津区久本山にあります、久保台公園と熊野森緑地の2箇所です。高津区溝の口において残された最後の里山です。

定例活動としては、毎月第3日曜日に草刈と植栽の剪定を中心に、6～7人程度と少人数ですが楽しく活動しております。

5月の筍狩りや秋のフリーマーケット等のイベント開催も行っています。熊野森緑地へは、増福寺側からと丘陵上部にあるマンション「セブンフォレストヒル・メイプルコート」のエントランス横からの2箇所から入れます。昨年の猛烈な大雨の際にマンション横の法面の土砂崩れがあり、修繕工事のため暫らく通行止めでしたが、5月中旬に工事完了し、今は通行可能となっております。

久本や末長にお住まいの皆さまに、お散歩やリフレッシュの場としてこの公園をご利用いただき、私たちの里山活動にご支援、ご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。 (高橋)

失われゆく斜面緑地の保全に、力を！！



熊野森緑地公園から増福寺方面へ下る木道。マイナスイオン・シャワーを感じませんか。

目次

特集記事

里山の自然や斜面の緑地に
今、私たちができることは 1

高津の里山写真展 ご案内 2

第10回総会報告 3

久保台公園フリーマーケット 4

高津の里山写真展

水と緑のまち高津の里山
風景を写真に残し
あなたも私も、高津の緑
を残す名カメラマン



写真展開場にて



どنگりで人気投票

「高津の里山写真展」を終えて



春！あんずの花咲く

「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」は、高津市民館市民自主企画事業として、昨年に続き今年3月6日～11日に、高津市民館ギャラリーで「高津の里山写真展」を開催しました。

写真を募集するに当り、今年は「里山って？」と思われる方に里山風景を『水と緑と農のある風景』と具体的に示し、又、昨年と同様、コンテスト形式にしました。

昨年8月に写真撮影会と講座を開催しました。講師は、第1回から引き続き、地元で写真店の山本秀男さんでした。山本さんは、緑地保全活動やこの写真展企画の意義を理解し、ご協力下さいました。

撮影会は、夏の暑い時期に、涼を求めて久地円筒分水、津田山緑地周辺で、総勢約40名で行いました。水辺や神社の木陰の涼しさの恩恵も受けながら、皆様夢中で撮影を楽しみました。又、後日の講習会は、撮影会での写真を持ち寄り、講師からテーマやメッセージ性のある効果的な写真の撮り方など教えて戴きました。皆様から、楽しく、勉強になったとの声を戴きました。

応募がスタートした11月当初は、中々作品が集まらず、気をもみましたが、〆切り間際には、38名の方々から82枚も集まりました。

選考会では、どの作品も甲乙付けがたい秀作ばかりで、作品賞、里山賞を決定するのに、意見が分かれ、大変でした。

昨年未から、写真展準備に忙しい日々が始まりました。撮影会参加の方も、お手伝い下さり、協同作業して開催の運びとなり、本当に助かりました。

開催中は、来場者にどنگりを渡して、どنگり賞を選ぶ人気投票を行いました。皆さんどنگりを持って、ギャラリー内を行ったり来たり悩んで下さり、じっくり見て戴ける良い効果となりました。

来場者から「高津区に、こんな良いところがあるんですね。」、「長く住んでいるけど、この場所は知らなかった。」、「ここに行ってみたいので場所を教えてください。」など、話しかけられる事も多くありました。

6日間で来場者数は900名以上となり、最終日には、表彰式も行き、受賞者の方々の晴れやかなお顔を見て、共に嬉しく、これで無事終了したのだと実感しました。

この写真展を通して、高津のかけがえのない里山風景を、広く知ってもらい、「守りたい!」、「残したい!」とまで思ってもらえていたら、成功です。

三回開催できるこの事業ですが、来年は実施せず、再来年の開催で計画しています。現存する高津の緑が、次回開催までに減少していないことを祈ります。(すみれ)

川崎・多摩丘陵の里山を守る会 第10回総会報告 5月10日開催

2008年度活動報告

「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」は2000年8月に結成され、今回の総会で10年目の活動に入ります。昨年の活動をご報告し、残された貴重な緑を大切に、充実した里山ボランティアの活動を継続していききたいと思います。

これまで「ターザンの木」保全の請願は、04年川崎市議会環境委員会で趣旨採択され、建設予定マンションの提供公園の中に残ることになったものの3年間工事は中断。07年末長組が新たな建設計画を出し、再び署名運動、そして川崎市議会環境委員会08年趣旨採択。その後数回、末長組と交渉し、結論として「ターザンの木」は提供公園の中に残るものの、ターザンの木の周辺は約150㎡の狭さです。斜面緑地と一体の保全という当初の計画はなくなりました。09年開発工事が再開しています。

また、2007年3月17日公園整備が完了しオープンした「久本薬医門公園」は、毎月いろいろな地域イベントが開催されています。この公園管理運営協議会にも当会は参画しています。

末長久保台公園にて2008年11月9日に開催した「久保台公園フリーマーケット」は近隣に多数参加いただき、地域活動としての成果を上げました。

「エコシティたかつ」と「かわさきかえるプロジェクト」が進めている「菜の花の里親」に参加し菜の花の種を久保台公園に植え、小さな菜の花を見ることができました。



昨年に引き続き、「高津の里山写真展」を高津市民館自主企画事業として受託し、市民館ギャラリーにて、3月6日から11日まで開催しました。期間中の来場者は900名を超えました。高津区内に残る緑地の魅力を伝えることができ、表彰式には高津市民館館長も出席し盛況に終了しました。なお、次回は2011年開催を目指しています。

毎月第3日曜日に末長久保台公園、ターザンの木周辺、末長熊野森緑地の定期的な草刈と、清掃作業などを続けました。末長久保台公園、末長熊野森緑地ともに、いっそう緑のボランティア活動を推進し、セブンフォレストヒルからも末長町会からも参加者が来ています。

緑の活動団体助成事業として、「川崎市公園緑地協会」から2008年度は30000円の緑化助成金を受け、剪定ばさみ、カマ、鋸などの道具類を購入しました。

ホームページをリニューアルしました。<http://satoyamanokai.org/>

- ・「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」年会費1000円です。会員を募集しています。

郵便振替番号 00270-1-53171 多摩丘陵の里山を守る会

- ・熊野森トラスト基金一口3000円の募集を継続。

郵便振替番号 00280-2-53172 久本山熊野森ナショナルトラスト



薬医門公園にて第10回総会記念写真

2009年度活動方針

- ・多摩丘陵の緑地保全のための活動をします。
- ・緑を育て木や花を植えます。
- ・「野鳥、草花観察会」などを企画します。
- ・毎月第3日曜日の定例と月1回程度草刈と定植、清掃作業などの活動を続けます。
- ・末長熊野森緑地、末長久保台公園とも公園管理運営協議会の活動を支えます。
- ・ターザンの木、久本薬医門公園など、地域の文化遺産を守る活動を続けます。
- ・落ち葉の堆肥マスの活用をすすめる、出来上がった堆肥を他の緑の活動団体や高津花街道の花壇などでの利用を考えます。
- ・行政と協働し他の緑の活動団体、地域と交流します。
- ・ターザンの木などへの散策路案内掲示看板を設置します。
- ・末長久保台公園で秋にフリーマーケットを開催し、近隣との交流を図ります。
- ・高津市民館自主企画事業「水と緑と農のある風景公募写真展」を開催します。
- ・高津区内の「水と緑の保全団体のネットワーク化」に参加し活動を推進します。

川崎・多摩丘陵の里山を守る会

事務局

044-866-7005

高津区下作延 2 - 22 - 15

Web サイトのアドレス:

<http://satoyamanokai.org/>



ヨーヨー釣りはいかが？

08年久保台公園フリーマーケット

末長久保台公園

フリーマーケット

10月31日(土) 雨天の場合は翌1日(日)
午前10時から午後2時まで

場所:末長久保台公園(高津区末長 338-8)

リサイクル品;手作り品;新鮮地場野菜;出展料 300円

フリーマーケット出店募集(9月末日申し込み締切り)

連絡先 044-861-8450(田中)

044-877-4480(久保田)

子どもたちに 楽しい スライム、紙トンボ作りコーナー

秋の味覚「焼き芋」「炊き込みご飯」もあるよ!!

お楽しみ里山企画

随時開催

末長久保台公園のご案内

溝の口駅南口から洗足学園大学方面へ行くと、久本薬医門公園があり、南側の丘が通称「久本山」です。梶が谷駅側からは、北西側に眺められる丘を「熊野森」と呼んでいます。

この2つの名前のある不思議な「丘陵」の入口にある小さなオアシスが「末長久保台公園」です。その先は「江戸見桜」(オオシマザクラ)「ターザンの木」(スダジイ)、そして末長熊野森緑地へ続きます。フリーマーケットで遊び、緑地散策も楽しめます。

主催;久保台公園管理運営協議会、熊野森公園管理運営協議会
協賛;川崎・多摩丘陵の里山を守る会

告知板

エコシティたかつ「エコエネライフコンクール」

家庭で、グループ、学校や会社で取り組むエコライフ

応募者募集中 9月11日まで、

詳細は高津区役所企画課044-861-3131

かわさきかえるプロジェクト

「使用済みてんぷら油の回収」

日時;毎月第4水曜日 9時から14時まで

場所;区役所など(近くは 久本薬医門公園、

末長 335 番地久保田宅前にて)

問合せ;区役所地域振興課 861-3133

詳細;ホームページ <http://kaeru.kazekusa.jp>

編集後記

春から、夏も過ぎ、はや秋か…という、歳月の流れの速さに、今更ながら圧倒される思いです。政権交代の突風が吹いて、世の中の的に明るいきざしが見えるのか。期待半分・不安半分で、斜面緑地の荒廃と、久本山熊野森の高台から小杉方向に見える高層マンションの林立する風景を眺めています。

「景観と住環境を考える全国ネットワーク」では、開発優先を見直そう!! 10万人署名運動を展開しています。もっと安心して住める、市民が街づくりに参加できるようにするためです。都市計画法、建築基準法は国で定めているために、地域にとって住みやすいルール作りができません。

都市マスタープランにも提案した水と緑のまちづくりを、歴史と風土に育まれた美しい町なみ景観を私達のものにするために関心を向け、里山を守る会にご協力をお願いいたします。